

ボールの特性レポート

BALL REPORT



| | | | | | |
|------|-------------|-----|-------|-----------------------|-----------|
| ボール名 | ジ・エンペラーブラック | 投球者 | 徳江 和則 | センター | 平和島スターボウル |
| RG | 2.500 | △RG | 0.047 | ●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール | |

テストボール：ジ・エンペラーブラック

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

比較対照ボール：ジ・エンペラーゴールド

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 インチ

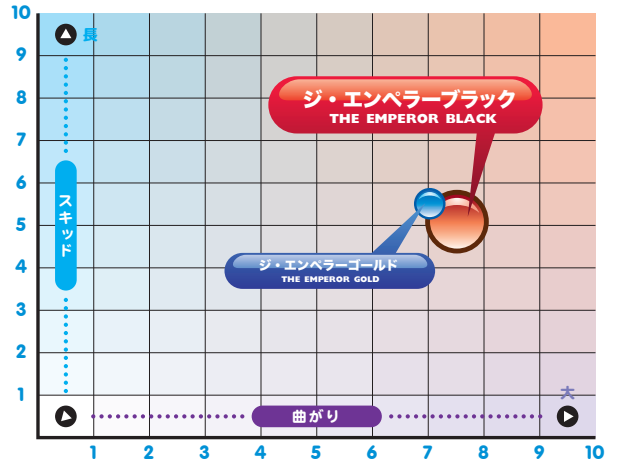
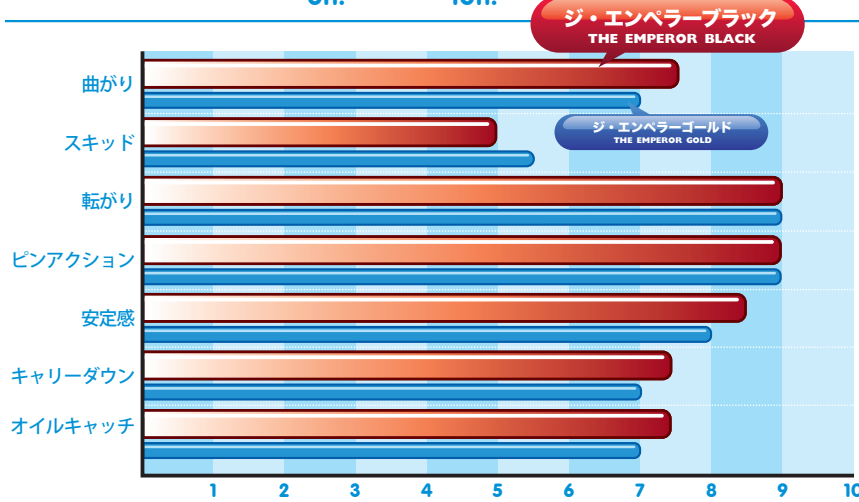
表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

今年3月INVADERから更なるパフォーマンスを求め、The Emperor Goldが発売されました。リリース直前から契約プロの動画が次々とアップされ、男女ともに様々な角度パフォーマンスが検証できたことは、購入を考える際自分に置き換えられる対象が増えたことで、より想像できやすかったのではないかと思います。今回のThe Emperor Blackは、一色だったGold PearlからBlack Solidを配色に加え、新たなパフォーマンスを構築しました。

前回The Emperor Goldは走り鋭敏な動きを感じる動きをコンセプトに開発されましたが、ABSの市場調査で二通りのリアクションイメージが確認されました。ひとつは私が感じているように先で動きが非常にシャープに感じられる性能。

もうひとつは走るけど動きが丸いというイメージです。そこにはボウラーのタイプによる回転数の違いがリアクションに違いを感じさせていて、私ぐらいの回転数があまり多くないタイプは走りキレを感じ、回転数が上がるほど奥の動きが丸くなる傾向が出たようです。この調査結果を鑑み、ABSボール開発チームは「ボウラーのタイプで極力左右されない性能」を今回のThe Emperor Blackに求めました。The Emperor Goldに新たにBlack Solidを添加することでスキッド調整とドライゾーンのブレーキ調整を行いました。The Emperor Goldから走り感はやや手前になったものの幅広い領域のボウラーにリアクションの差を少なくした攻めのボウリングができるボールに仕上がりました。私のイメージではThe Emperor Goldはドライゾーンの動きが劇的に感じた分、オイル段差で動きの差が大きく感じていました。それがThe Emperor Blackではその差が少なく軌道が安定して感じます。Black Solidが添加されたことでImperial Coreの軸移動の良さに特徴を見いだせたスペックですので、ぜひ使って頂けたらと思います。

特記事項

The Emperorの最新作はBlack Solidを添加したオイルの安定感を出したモデル Mediumコンディションで軸となる性能です。